

第33回

産婦人科漢方研究会学術集会

プログラム



日時

平成25年9月1日(日)
9:15 ~ 15:55

場所

電気ビル共創館 4F
みらいホール
TEL: 092-714-5743

会長

嘉村 敏治
久留米大学医学部 産婦人科学講座

共催：産婦人科漢方研究会  株式会社 **ツムラ**

©産婦人科漢方研究会ホームページ

<http://www.k-kenkyukai.com/sanfujinka/>

平成25年度 産婦人科漢方研究会役員一覧

代表世話人	齋藤	滋	(富山大学教授)
常任世話人 (機関紙担当)	竊原	稔	(徳島大学教授)
常任世話人	杉山	徹	(岩手医科大学教授)
	千石	一雄	(旭川医科大学教授)
	山本	樹生	(日本大学教授)
世話人	井坂	恵一	(東京医科大学教授)
	岩坂	剛	(医療法人社団高邦会高木病院病院長)
	嘉村	敏治	(久留米大学教授)
	吉川	史隆	(名古屋大学教授)
	木村	正	(大阪大学教授)
	久保田	俊郎	(東京医科歯科大学教授)
	小西	郁生	(京都大学教授)
	武田	卓	(近畿大学東洋医学研究所所長)
	堂地	勉	(鹿児島大学教授)
	平松	祐司	(岡山大学教授)
	深澤	一雄	(獨協医科大学教授)
	水沼	英樹	(弘前大学教授)
	村上	節	(滋賀医科大学教授)
	八重樫	伸生	(東北大学教授)
	吉村	泰典	(慶應義塾大学教授)
顧問・監事 顧 問	麻生	武志	(東京医科歯科大学名誉教授)
	石川	睦男	(旭川医科大学名誉教授)
	稲葉	憲之	(獨協医科大学学長)
	太田	博明	(国際医療福祉大学教授 山王メディカルセンター・女性医療センター長)
顧問・監事 顧 問	大濱	紘三	(広島県病院事業管理者)
	岡井	崇	(愛育病院病院長)
	佐藤	和雄	(前日本大学教授)
	武谷	雄二	(独立行政法人労働者健康福祉機構理事長)
	田中	俊誠	(秋田大学名誉教授)
	玉舎	輝彦	(岐阜大学名誉教授)
	星合	昊	(大阪府済生会富田林病院院長)
	本庄	英雄	(京都府立医科大学名誉教授)
	矢内原	巧	(昭和大学名誉教授)

(五十音順敬称略)

第33回産婦人科漢方研究会学術集会 タイムスケジュール

9:15	開会の辞
9:20	一般演題セッション 35分 《5演題》 (5分口演・2分質疑)
9:55	一般演題セッション 45分 《6演題》 (5分口演・2分質疑)
10:40	優秀演題賞授与・発表 25分 《2演題》 (発表:5分口演・2分質疑)
11:05	特別講演 40分
11:45	休憩(弁当配布)
11:55	ランチョンセミナー 40分
12:35	休憩(弁当片付け)
12:45	総会
12:55	一般演題セッション 45分 《6演題》 (5分口演・2分質疑)
13:40	シンポジウム 80分 《4演題》
15:00	休憩(5分)
15:05	一般演題セッション 45分 《6演題》 (5分口演・2分質疑)
15:50	閉会の辞
15:55	

当日、第33回産婦人科漢方研究会学術集会参加費(1000円)と産婦人科漢方研究会年会費(1000円)の2000円を頂きます。
本学術集会に参加された方は日本産科婦人科学会認定医10単位シール及び日本産婦人科医会研修参加証が発行されます。

第33回産婦人科漢方研究会学術集会プログラム

開会の辞	久留米大学 教授 嘉村 敏治	9:15 ~ 9:20
セッション	座長：弘前大学 教授 水沼 英樹	9:20 ~ 9:55

1. 当婦人科漢方外来における更年期症状を有する女性の気血水スコアの有用性に関する検討
富山大学 産科婦人科学教室
米澤 理可、鮫島 梓、齋藤 真実、齋藤 滋

2. 更年期女性の不眠症状に対する抑肝散の効果について
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 女性健康医学講座¹⁾
生殖機能協関学分野²⁾、心療・緩和医療学分野³⁾
寺内 公一¹⁾、秋吉 美穂子²⁾、大輪 陽子²⁾、加藤 清子²⁾、梶山 明日香²⁾
平光 史朗²⁾、尾林 聡²⁾、松島 英介³⁾、久保田 俊郎²⁾

3. 当科外来における不定愁訴と漢方薬の有効性に関する検討
福岡大学 産婦人科
城田 京子、伊東 裕子、河邊 麗美、勝田 隆博、前原 都
南 旭星、宮原 大輔、近藤 晴彦、宮本 新吾

4. 婦人科におけるコウジン末の使用例について —精神神経症状を中心に—
共立習志野台病院
木下 哲郎

5. 初診での女性の不定愁訴に対する四逆散の効果の検討
南森町レディースクリニック¹⁾、かげやま医院²⁾、
大阪市立大学大学院医学研究科 産科婦人科学(女性生涯医学)³⁾、十三市民病院⁴⁾、
大阪市立大学大学院 看護学研究科⁵⁾、腹塾(ぶどうの木しゅどう内科循環器科クリニック)⁶⁾
中井 恭子¹⁾⁶⁾、平井 光三¹⁾、蔭山 充²⁾³⁾、森下 真成⁴⁾、浮田 勝男³⁾
今中 基晴⁵⁾、古山 将康³⁾、石河 修³⁾、森清 慎一⁶⁾、首藤 達哉⁶⁾

セッション	座長：旭川医科大学 教授 千石 一雄	9:55 ~ 10:40
-------	--------------------	--------------

6. 子宮筋腫合併妊婦の疼痛を漢方製剤で治療した症例
朋佑会札幌産科婦人科
佐野 敬夫

7. 学業に支障を来すほど重度の月経困難症に対する当帰建中湯エキスの有効性の検討
小阪産病院¹⁾、かげやま医院²⁾
針田 伸子¹⁾、蔭山 充²⁾、竹村 秀雄¹⁾

8. 当院漢方医学センター外来における月経困難症に対する漢方薬の投薬状況についての検討
慶應義塾大学医学部 漢方医学センター¹⁾、慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室²⁾
牧田産婦人科医院³⁾、東京大学医科学研究所 ヒトゲノム解析センター⁴⁾
吉野 鉄大¹⁾、堀場 裕子²⁾、牧田 和也³⁾、片山 琴絵⁴⁾、宗形 佳織¹⁾
山口 類⁴⁾、井元 清哉⁴⁾、宮野 悟⁴⁾、渡辺 賢治¹⁾

9. 漢方製剤が奏功した vulvodynia の 1 例

大阪市立大学大学院医学研究科 女性生涯医学¹⁾
大阪市立大学大学院医学研究科 卒後医学教育学²⁾
かげやま医院³⁾

寺田 裕之¹⁾、浜崎 新¹⁾、羽室 明洋¹⁾、山本 浩子¹⁾、中野 朱美¹⁾
尾崎 宏治¹⁾、森村 美奈²⁾、橘 大介¹⁾、蔭山 充³⁾、古山 将康¹⁾

10. 「片頭痛」に対する呉茱萸湯処方例についての検討

慶應義塾大学医学部 予防医療センター¹⁾
漢方医学センター²⁾、産婦人科³⁾
牧田産婦人科医院⁴⁾

堀場 裕子¹⁾、吉野 鉄大²⁾、横田 めぐみ³⁾
岩田 卓³⁾、牧田 和也³⁾⁴⁾、青木 大輔³⁾

11. 更年期女性における「冷え症」の臨床像に関する検討

～片頭痛患者と更年期外来受診患者との比較検討から～

牧田産婦人科医院¹⁾、千船病院 産婦人科²⁾、甲南病院 神経内科³⁾
牧田 和也¹⁾、稲垣 美恵子²⁾、北村 重和³⁾

優秀演題賞 授与・発表 座長：九州大学 教授 加藤 聖子 10:40 ~ 11:05
授与：久留米大学 教授 嘉村 敏治

1. 妊娠中の便秘症治療における腹痛・腹部膨満感に対する大建中湯と酸化マグネシウムとの比較

J A 静岡厚生連 静岡厚生病院 産婦人科
中山 毅、宮野 奈緒美、石橋 武蔵、田中 一範

2. 眼動脈血流速度波形解析を用いた桂枝茯苓丸における駆瘀血効果の検証

香川県立保健医療大学看護学科¹⁾、鈴木レディースクリニック²⁾
香川大学医学部 周産期学婦人科学³⁾
塩田 敦子¹⁾、鈴木 恵子²⁾、秦 利之³⁾

特別講演 座長：富山大学 教授 齋藤 滋 11:05 ~ 11:45

「自己免疫異常合併不育症症例に対する漢方療法の実際」

新潟大学医歯学総合病院 総合周産期母子医療センター 教授 高桑 好一

～休憩～ (11:45 ~ 11:55)

ランチョンセミナー 座長：久留米大学 教授 嘉村 敏治 11:55 ~ 12:35

「産婦人科漢方における Alternative Pathway ~もう一つの処方プロセス~」

前橋赤十字病院 教育研修推進室 副室長、産婦人科 副部長 大澤 稔

～休憩～ (12:35 ~ 12:45)

総 会 司会：富山大学 教授 齋藤 滋 12:45 ~ 12:55
セッション 座長：獨協医科大学 教授 深澤 一雄 12:55 ~ 13:40

12. 当科における婦人科癌治療症例に対する漢方薬使用状況
- 十全大補湯の有効症例（第2報告）も併せて -

旭川医科大学 産婦人科
加藤 育民、千石 一雄

13. バルトリン腺膿瘍に排膿散及湯が有効であった3症例の検討

市立甲府病院¹⁾、ヨシコクリニック²⁾
原 典子¹⁾、平井 光男¹⁾、奥野 鈴鹿¹⁾
海部 真美子¹⁾、小川 恵吾¹⁾、高木 嘉子²⁾

14. リンパ浮腫・蜂窩織炎に対する漢方薬の投与戦略

岐阜県総合医療センター 産婦人科¹⁾、同 漢方外来²⁾
佐藤 泰昌¹⁾²⁾、森 崇宏¹⁾、市橋 享子¹⁾、森 美奈子¹⁾
田上 慶子¹⁾、桑原 和男¹⁾、横山 康宏¹⁾、山田 新尚¹⁾

15. 婦人科術後の難治性疼痛において疎経活血湯が奏功した1症例

岡山大学病院 産婦人科¹⁾、倉敷第一病院 女性・漢方外来²⁾
関 典子¹⁾、春間 朋子¹⁾、福島 千加子¹⁾、楠本 知行¹⁾
中村 圭一郎¹⁾、平松 祐司¹⁾、後藤 由佳²⁾、奥田 博之²⁾

16. 婦人科症例における十全大補湯処方が血中ヘモグロビン値に与える影響

東京女子医科大学 産婦人科
高橋 伸子、池田 真理子、阿部 由貴
秋澤 叔香、石谷 健、松井 英雄

17. リポソーム化ドキシソルピシン投与時に生じた口内炎に対して半夏瀉心湯が有効であった症例

九州大学病院 産科婦人科
矢幡 秀昭、小林 裕明、権丈 洋徳、八木 裕史、大神 達寛
河野 善明、兼城 英輔、園田 顕三、加藤 聖子

シンポジウム「生殖医療と漢方」 13:40 ~ 15:00

座長：東京医科歯科大学 教授 久保田 俊郎
大阪大学 教授 木村 正

- (1) 肥満症に対する防風通聖散の効果 - 産婦人科医療におけるアプローチ -

オーク住吉産婦人科
船曳 美也子

- (2) 抗リン脂質抗体陽性不育症症例に対する漢方製剤を中心とした治療法に関する検討

久留米大学医学部 産婦人科学講座
藤本 剛史

- (3) 切迫早産に対する漢方薬治療と頸管粘液中IL-8に対する影響についての検討

岩手医科大学 産婦人科
高田 杏奈

- (4) 老化予防を目的とした漢方製剤の内服により妊娠に至った難治性不妊の検討
- 生殖補助医療における漢方医療の役割 -

志馬クリニック四条烏丸
志馬 千佳

～ 休 憩 ～

(15 : 00 ~ 15 : 05)

セッション

座長：日本大学 教授 山本 樹生

15 : 05 ~ 15 : 50

18. 漢方製剤の機能性子宮出血に対する有効性について

医療法人翠明会山王病院¹⁾、日本大学医学部産婦人科学系産婦人科学分野²⁾
松永 要一¹⁾、小澤 賢二郎¹⁾、山本 樹生²⁾

19. 不妊症と漢方処方

中濃厚生病院 産婦人科¹⁾、いずみレディースクリニック²⁾
朝日大学歯学部附属村上記念病院 婦人科³⁾、岐阜大学 産科婦人科⁴⁾
熊澤 雄一¹⁾、山際 三郎¹⁾、岩田 亜希子¹⁾、佐々木 博勇¹⁾、太田 俊治¹⁾
加藤 順子¹⁾、友影 龍郎²⁾、藤本 次良³⁾、竹中 基記⁴⁾、豊木 廣⁴⁾

20. 切迫早産治療における漢方製剤併用の有用性について

山梨赤十字病院 産婦人科¹⁾、山梨県立中央病院 母性科²⁾
和田 麻美子¹⁾、渡邊 直子¹⁾、朝田 嘉一¹⁾、安田 元己¹⁾、大井 恵²⁾

21. 芍薬甘草湯に含まれる脂溶性物質の妊娠子宮筋収縮に対する影響

関西医科大学附属滝井病院 産婦人科
角 玄一郎、金森 千春、梶本 めぐみ、中村 友美、安田 勝彦

22. 常習性便秘女性の妊娠に際し駆瘀血剤を継続、活用した1症例

大阪市立十三市民病院¹⁾、南森町レディースクリニック²⁾
大阪市立大学大学院医学研究科 産科婦人科学³⁾、かげやま医院⁴⁾
森下 真成¹⁾、永田 実穂¹⁾、本久 智賀¹⁾、中田 真一¹⁾、出口 昌昭¹⁾
中井 恭子²⁾³⁾、蔭山 充³⁾⁴⁾、古山 将康³⁾

23. 不妊治療において、西洋療法が東洋医学的所見に影響を与えるか？

鹿児島大学病院 女性診療センター
沖 利通、沖 知恵、河村 俊彦、堂地 勉

閉会の辞

富山大学 教授 齋藤 滋

15 : 50 ~ 15 : 55

会場案内図



アクセス

地下鉄七隈線・渡辺通駅直結
雨に濡れずにホール・カンファレンスへ。
ホテルニューオータニ博多からも地下道にて
アクセスできます。

- [バス] JR博多駅バス停A番より乗車 渡辺通1丁目降車すぐ
 天神大丸前バス停4より乗車 渡辺通1丁目降車すぐ
- [タクシー] ・天神より5分 ・JR博多駅より7分 ・福岡空港より25分
- [電車(地下鉄)] 七隈線 渡辺通駅 (電気ビル本館B2Fへ直結)
- [電車(西鉄)] 西鉄薬院駅より徒歩7分

連絡先：

第33回産婦人科漢方研究会学術集会事務局
 株式会社ツムラ 学術企画課

TEL:03-6361-7187 FAX:03-5574-6668

*緊急連絡先

TEL:03-5418-7773 8/30(金)17:00~9/1(日)9:00

当日9:00以降は、直接会場にご連絡下さい。